

“コロナ”の感染から身を守るために！

～講義・演習の時に、どのようなことに注意したらよいのでしょうか？～

4月から講義等が開始されますが、全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大しています。新学期が始まるにあたり、学生の皆さんが一人一人、以下のことに留意するよう、お願いいたします。

弘前学院大学では、学生の皆さんの健康を第一に考え、大学を挙げて感染の拡大を防止したいと考えています。

＜大学生として大切なことは＞

1. 学生は、新型コロナの世界的な発生状況に関心を払い、**最新の情報を把握**しましょう！
2. 学生は、WHO及び日本政府から発信される**正確な情報を収集し、冷静でかつ落ち着いた対応**をしましょう！
3. 学生は、個人でできる「**手洗い・マスクの着用**」を通して予防を行いましょう！
4. オーバーシュート（爆発的患者急増）のリスクを高めないために、不特定多数の人たちが集まるイベント（コンサート、ライブハウスなど）には参加しないようにしましょう！
5. **自分の行動を変えて**いきましょう！実習施設からは、実習2週間前からの行動の自己申告が求められています。旅行などは慎重にしましょう！

＜講義などで注意しなければならないことは＞

1. 最も感染拡大のリスクを高める環境は、以下の通りです。
①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離での会話や発声が行われる。
2. 教室・演習室では、10～15分間隔で窓を開けて、空気を入れ替えましょう。
3. 教室では、隣の学生と一定の間隔をあけて座りましょう。
4. **講義では、「マスクをつけること」、「教室に入る前にアルコールで手指消毒すること」、「毎日、朝・夕に体温を測ること」が、必要です。**
5. 新型コロナウイルス感染症の症状は、風邪に似た症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）が挙げられています。
6. 上記の**症状に気づいた場合は、授業に出かける前に、必ず、大学学生課に電話で連絡をとり、その指示に従ってください。**